生まれ育った場所での就職

今年 3 月まであさひに通所されていたＴさん（48 歳・女性）4 月からＴさんが生まれ育った竹原市田万里町にある水の加工会社に就職することができました。工場長のＡさんは地域密着の方針を掲げ、日頃より積極的に地域行事にも参加されており、お祭りにたまたま来ていたＴさんをお母さんが紹介したことがきっかけで、Ｔさんを知ることとなりました。その後工場の事業拡張を機に、初対面で明るい性格に好印象を抱いていたＴさんを雇用する運びとなりました。

工場では、商品を梱包する作業を同じ地域の女性従業員に混じってしておられます。従業員の皆さんは、Ｔさんが小さい時からの顔見知りで職場環境に慣れる事も容易だったようです。

この度、工場を訪問した際、工場長のＡさんより、「楽しく、仕事に対する意欲もあり、与えられた仕事は責任を持ってする人で、このままずっと働いてほしい。仕事上のミスもありますが、一度雇用したからには、最後まで面倒見ます」と、熱い想いを語っていただきました。育った場所で、子供の時からの知り合いと一緒に仕事ができる環境はＴさんにとって、とても安心できるものであり、今後、Ｔさんに色々なつまずきがあったとしても、地域の皆さんに見守られて、きっと乗り越えていけることと思います。

多機能型事業所あさひ　就労支援員　山本和宏

特集
就労を支える

念願の就職をして

自分は、あおぞらぱん屋さんにいた時から、就職したいという願望が強くありました。

就労担当の職員さんと4カ所の職場見学をした中で、今の職場に興味を持ち、就職ができたらいいなと思っていました。だから、就職ができると聞いた時は、とてもうれしかったです。就職が決まって、電車通勤をするようになりました。人ごみの中がきらいな自分は、初め苦手でしたが、今ではなれてきています。従業員さんと話しをするのが楽しいし、仕事をすることが全体的に楽しいです。和装ポイ制服も好きですし、今では時々包丁も持たせてもらえるようになりました。

将来はグループホームを出て、働いている場所の近くで独り暮らしをしたいです。

就職をして、小遣いもアップしたので、オシャレをして自分みがきをしたいです。

中本　友梨

夢に向かって二人三脚　～就労支援の醍醐味～

チーム中本「就職ゲットだぜ！」

中本さんは、知らない人の前だと緊張して話せなくなります。二人で様々な企業を訪問する中で、事前に何を話すか打ち合わせをするようにしました。企業訪問で、とても不安そうにうつむいている中本さんに「訊きたいことがありましたよね？」と水を向けると、小声でしたが意を決したように「ここではどんな仕事がありますか？」と質問することができました。その帰り道「質問できましたね。とても良かったと思います」と声をかけると、「緊張したぁ」と笑顔で話していました。就職という目標を達成する為に自分を変えようとしている中本さんに、なんとしても希望されている飲食業に就職して欲しい、と私も就職先を探しまわりました。念願かなって飲食業に就職が決まった時は、自分の事のように嬉しく、中本さんと二人で喜び合いました。実習での真面目な仕事ぶりが評価されたこと、最終面接の際、「私はここで働きたいです！」としっかり思いを伝えられたことが採用に繋がりました。就職できたのは、中本さんの努力の賜物ですが、中本さんが言ってくれた「就職できたのは内田さんのおかげ。本当にありがとうございました」という言葉を一生忘れることはないでしょう。まさに、人の役に立てたということを実感できた瞬間でした。

これからも、就職を希望される利用者さんの思いに応えられるように、利用者さんと二人三脚で就労支援に携わっていきたいと思います。

あおぞら工房　就労支援員　内田　孝洋

※誌面の写真、名前については、ご本人の同意を得て掲載しています。

ふれあいまつりに参加して

笹尾 七海さん　作

～七海さんのお父さん より～

お祭りが大好きな娘ですが、広汎性発達障害特有の症状で、人や出店などにのぼせて注意が散漫になり、迷子になる事が多かったので親は娘から目が離せませんでした。でもふれあいまつりでは、多くの知り合いの人や、職員さんから声を掛けてもらい、親子共々安心してお祭りを楽しむことが出来ました。

ふれあいまつりも盛大で、障害のある人も無い人も、共に楽しめる環境をこれからも続けていってほしいと願っています。

多くの人で にぎわった 第19回 西の池学園ふれあいまつり

華麗なダンスを披露してくれた広島国際大学ダンス部

地域ボランティアの方々が屋台を盛り上げて下さりました！

あおぞらぱん屋さんは大盛況！！

かぐやパンダも竹原から応援に駆けつけてくれました

今年もたくさんご来場頂きました♪来年もお待ちしております

地域共生の「ふれあいまつり」

利用者と地域の方々が触れ合い、相互理解を深めることを目的としたふれあいまつり、今年も1000人を超えるお客様をお迎えし、大盛況のうちに終えることが出来ました。義援金を寄せて頂いた皆様、ありがとうございました。また、恒例となっているボランティアの皆様による出店、たこ焼き、フライドポテト、鮎の塩焼きなどなど、最終まで行列の賑わいでした。その他、ご協力を頂いた皆様に心から感謝致します。

これからも、ふれあいまつりを通して、平成会と地域の方が触れ合い、より良い関係が築けるよう、そして地域が盛り上がるように頑張って行こうと思います。

ふれあいまつり実行委員長　西部義員

広島市８・20 豪雨災害義援金 の募金活動へご協力ありがとうございました。

25,926 円 集まりました。

広島市を通じて
広島市８・20 豪雨災害義援金へ寄付致しました。